



2024▶2025
令和6年
7月19日発行

寺領小学校 だより

Jiryo Elementary School
文真 校長

1学期が終わりました。児童会テーマ「挑戦」のもと、食と農の活動に取り組んだり、仲間や地域の方とつながったりしながら、挑戦を続け、誰もが大きく成長できた1学期だったと思います。

明日から長い夏休みとなりますが、ご家庭でも、1学期のがんばりや2学期に挑戦したいことをぜひ聞いてあげてください。そして、暑さに負けず、危険なことがないよう気を付け、2学期、また元気な顔を見せてください！



食と農

2学期の収穫を楽しみにし、暑さとたたかいながら「食と農」の活動を今年もがんばっています！



仲間と共に

異年齢の仲間との交流を通して、人を思いやる気持ちやリーダーとしての責任と自覚が育まれていきます。

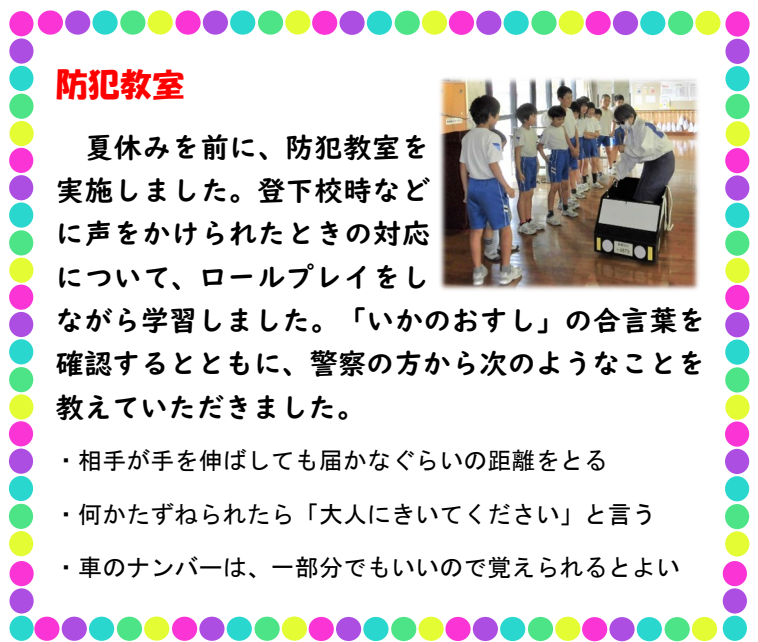
児童会スローガン『150周年!! 未来に向かって本気で挑戦しよう』

挑戦し続けた1学期 みんながんばりました！



地域に学ぶ

多くの方に支えていただき、寺領や雲南市について学びました。ふるさとのよさを感じる大切な機会となっています。



防犯教室

夏休みを前に、防犯教室を実施しました。登下校時などに声をかけられたときの対応について、ロールプレイをしながら学習しました。「いかのおすし」の合言葉を確認するとともに、警察の方から次のようなことを教えていただきました。

- ・相手が手を伸ばしても届かなぐらいの距離をとる
- ・何かたずねられたら「大人にきいてください」と言う
- ・車のナンバーは、一部分でもいいので覚えられるとよい



雲南市立寺領小学校

〒699-1322 島根県雲南市木次町寺領 612
TEL0854-42-0529 FAX0854-42-0572

HP <https://shimane-school.net/unnan/jiryou-sho/>
E-mail jiryo-sho@unnan.ed.jp



あいさつ日本一のまちに！

7月第1週、「木次っ子あいさつウィーク」として、あいさつ運動が行われました。これは、幼小中の教職員で構成する「木次の子どもを育てる会」の生徒指導部会からの働きかけで毎年行われているものです。「あいさつ日本一のまちに！」をキャッチフレーズに、7月4日には、木次中学校の生徒さんも昇降口に駆けつけてくださり、みんなで元気のよいあいさつを交わしていました。



また、今年も6年生が「あいさつプロジェクト」を企画し、毎朝、大きな声であいさつをするよう呼びかけたり、手作りのポスターを幼稚園や交流センターに届けるなどしてきました。



学校に来たときと帰るとき、職員室であいさつをすることは子どもたちのルーティーンとして定着していますが、場に応じたあいさつという点では、まだまだ課題があるのかなと感じています。こうした活動をきっかけとし、「あいさつ日本一」にふさわしいあいさつが広がっていくといいなと思っています。



また、PTA生活ふれあい部、総務部、保体部それぞれの企画として、お弁当づくり、物品販売、 HALFパイプを使ったゲームなどが行われました。部員の皆様は、企画や準備など、とても大変だったかと思いますが、たいへんお世話になりました。



七月六日は、学校公開日でした。スポ少バレーボールの皆さんが不在で、学校の中は少しさみしい感じでしたが、一学期の成長の様子を見ていただけるよう、担任は、工夫を凝らして授業を公開しました。



ただ、体育館の暑さを考えると、PTA研修の内容が制約を受けることがないよう、実施時期について検討していく必要があるのかなと感じています。体育館にもエアコンが設置される日がやって来るといいのですが…。

七月六日は、学校公開日でした。スポ少バレーボールの皆さんが不在で、学校の中は少しさみしい感じでしたが、一学期の成長の様子を見ていただけるよう、担任は、工夫を凝らして授業を公開しました。

七月六日は、学校公開日でした。スポ少バレーボールの皆さんが不在で、学校の中は少しさみしい感じでしたが、一学期の成長の様子を見ていただけるよう、担任は、工夫を凝らして授業を公開しました。

